



# はなしのたね

hanashi no tane

vol.12

# 「マッハロッドでブロロロ」のはなし。



これまでに数々の特撮ヒーロー作品が生まれましたが、中でも異色の存在と言え「超人バロム1」でしょう。原作は何とあのゴルゴ13のさいとう・たかを氏による漫画作品。

1970年から約1年間、雑誌に連載の後、1972年に特撮テレビドラマとして実写化されました。基本的なストーリーは、ヒーローであるバロム1が、地球征服を目論む魔人ドルゲによって送り込まれた怪人と戦いを繰り返すという王道路線ですが、色々とツッコミどころが満載なのです。

最も有名で話題に上るのは主題歌です。歌詞を読んだだけではバロム1がどんな状態なのか、何をしているのか全く分かりません。「魔人ドルゲをル〜ルロロ口」・・・大人なり、さらに不惑を迎えても、ルロロロ口の意味には未だに辿り着けません。おそらく人類史上に残る謎となることでしょう。人類が滅びた後の世界——地球人の歴史を紐解こうと宇宙から飛来した捜索隊が、バロム1の歌詞が書かれた書物を廃墟の中から発見し、必死になって「ルロロロ口」の意味を過去に地球上で使用された言語の中から解析しようとするかと思うと笑えます。

バロム1の異色ぶりは、全35回に渡って放送された特撮テレビドラマの各話のタイトルにも表れています。タイトルはパターンとして「魔人〇〇(〇〇は怪人名)が××する!」という形なのですが、これがちょっとヘンなんです。まず第12話『魔人キノコルゲはうしろからくる!』——後ろから来る!って、それがセールスポイントの怪人って何なのでしょう。後ろから来ることが分かっているならバロム1も対策しやすくして安心ですね。

第18話『魔人アンモナイルゲがパパをおそう!』——パパさん「だけ」気をつければいいみたいです。あと「アンモナイルゲ」って怪人の名前として語呂が悪すぎです。日本語の「かわいげ」とか「さみしげ」みたいな語感です。「ほんとあいつはアンモナイルげがない奴だ」という使い方をされそうです。

第20話『魔人サソリルゲが地上を征服する!』——コイツ一匹ですべて事足りそうですね。

第21話『魔人クチビルゲがバロム1を食う!』——バロム1が食われたら番組が終わってしまいますがいいんでしょうか。

第24話『魔人ウデゲルゲは神社で呪う!』——そんな姑息なことをやってる奴に地球征服なんて絶対ムリです。

第25話『魔人ホネゲルゲの白骨が風にうめく!』——もう死んでますやん!

第26話『魔人ハネゲルゲが赤い月に鳴く!』、第27話『魔人キバゲルゲが赤いバラに狂う!』、第28話『魔人クビゲルゲが窓からのぞく!』——もうお前らは勝手にやってる!

何もかもが大らかだった昭和だからこそ許された、良い意味のテキトーっぷりです。ただ、そうした雰囲気から生まれる自由な発想が、時代を超えて愛されるコンテンツの原動力だという気がします。

Special thanks to (N)

## アタマの体操・脳トレ編

脳を活性化しアンチエイジングに最適です。お役立て下さい。

問題1 それぞれ並び替えて有名人の名前にしてください

問題2 漢字の部首だけで元の四字熟語を当ててください

幹事なりたいの  
未来獅子かもね  
うどんは凝るな



正心日鬼



はなしのたね  
vol.11の  
答え

問題1

B

(キーボードの1列目、ひらがなの並び)

問題2 名誉挽回